

# 平成26年度 栗原市のお金の使い道 (栗原市決算概要)



「市民が創<sup>つく</sup>る くらしたい栗原」



これからも ずっと・・・栗原



## は じ め に

この度の平成27年9月関東・東北豪雨災害により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

平成17年4月に栗原市が誕生して、10周年を迎えることができました。

この10年間、「市民が創る くらしたい栗原」の実現に向けもっと前進して行くために、平成25年度から「新たな7つの成長戦略」を掲げ、目標達成に向け確かな歩みを進めているところであります。

平成26年度におきましては、「子育ては栗原で」をスローガンに、未活用の遊休公用地を活用した宅地分譲「住(す)まいる栗原シェアリングタウン事業」や定住促進住宅整備事業、婚活イベント開催などの若者定住促進施策を実施いたしました。

また、幼稚園の3年保育並びに保育所の待機児童ゼロを目指した戦略では、築館幼稚園の建設、栗駒・志波姫地区での幼保一体施設整備事業の実施などを行ないました。

さらに、200万人観光に向けた戦略では、平成24年から官民協働で取り組んでまいりました栗駒山麓ジオパークが、平成27年9月4日に「日本ジオパーク」に認定されました。今後は、認定はあくまでもスタートラインとの意識で、交流人口拡大に向けた事業を推進してまいります。

特別会計では、企業誘致に係る三峰工業団地、第2大林農工団地の整備などを展開しました。

今後も、「栗原市のお金の出所と使い道（予算概要）」や「栗原市のお金の使い道（決算概要）」を通して、市の台所事情をご説明していきますので、お気づきの点があればご意見などをお寄せいただきながら、「市民が創る くらしたい栗原」をともに築き上げてまいりたいと思います。

平成27年11月

栗原市長

佐藤 勇



# ～ 目 次 ～

はじめに

平成26年度栗原市の会計決算報告 .....	1
主な成長戦略事業決算一覧、事業別決算一覧 .....	3
新たな7つの成長戦略 .....	7

## 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します .....	1 1
(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します .....	1 1
(3) 安全・安心なまちづくりを推進します .....	1 3

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

(1) 次代を担うたくましい子どもを育成します .....	1 5
(2) 人生を楽しむための実践機会を充実します .....	1 6
(3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります .....	1 6

## 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います .....	1 7
(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります .....	1 9
(3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します .....	2 1

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます .....	2 2
(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します .....	2 3
(3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します .....	2 4

## 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

(1) 小さなコミュニティを大切にされた地域づくりを推進します .....	2 6
(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します .....	2 6
(3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います .....	2 7

## 6 「震災からの復興を成し遂げ 発展していくまち」

(1) 社会生活基盤の早期復旧を図り、市民生活の再建を支援します .....	2 7
(2) 産業基盤の復旧を進め、震災をバネにした新たな産業の 創出などによる地域経済の活性化を図ります .....	2 8
(3) 市民協働による災害に強いまちづくりを推進します .....	2 8
(4) 福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散への備えを進め、 安全・安心な暮らしを守ります .....	2 9

## 7 特別会計・事業会計決算の主な事業 .....

## 8 平成25年度からの主な繰越事業 .....

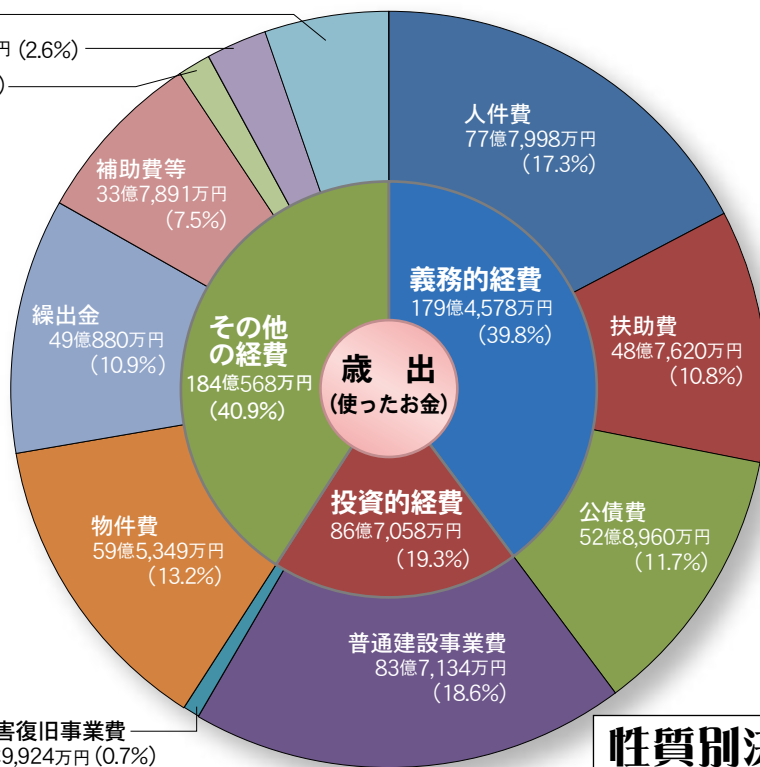
# 平成26年度 栗原市の

平成27年第5回栗原市議会定例会において「平成26年度決算」が認定されました。市民の皆さんから納めていただいた税金や国・県からの補助金などの限られた財源を、なお、主要事業の決算状況については、7ページ以降に掲載しておりますので、ご覧ください。

積立金 24億411万円 (5.3%)

投資・出資・貸付金 11億4,970万円 (2.6%)

維持補修費 6億1,067万円 (1.4%)



議会費	3億 506万円 (0.7%)
総務費	59億4,716万円 (13.2%)
民生費	101億7,414万円 (22.6%)
衛生費	47億8,607万円 (10.6%)
労働費	3億6,810万円 (0.8%)
農林水産業費	28億3,878万円 (6.3%)
商工費	17億5,748万円 (3.9%)
土木費	44億 259万円 (9.8%)
消防費	26億4,999万円 (5.9%)
教育費	62億5,897万円 (13.9%)
災害復旧費	2億4,408万円 (0.6%)
公債費	52億8,962万円 (11.7%)

一般会計決算 歳出総額 **450億2,204万円**

## 各会計決算額

会計名	
一般会計	
特別会計	
	国民健康保険特別会計(事業勘定)
	介護保険特別会計
	後期高齢者医療特別会計
	下水道事業特別会計
	農業集落排水事業特別会計
	合併処理浄化槽事業特別会計
	簡易水道事業特別会計
	診療所特別会計
	工業団地整備事業特別会計
事業会計	
	水道事業会計
	病院事業会計
合計	

※水道事業会計及び病院事業会計については合計額を記載しています。

**■義務的経費** ～支出が義務づけられている経費です～

**人件費** 議員や職員などに支払われる給与などの経費

**扶助費** 社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障がい者、生活困窮者を援助するための経費

**公債費** 市債(市が借り入れた借入金)の返済に要する経費

**■投資的経費** ～道路や学校など社会基盤の整備に充てる経費です～

**普通建設事業費** 生活基盤整備のための経費で、主に道路や橋、学校などの公共用、公用施設の新増改築などに要する経費

**災害復旧事業費** 風水害や地震などの自然災害で被害を受けた公共施設などの復旧に要する経費

**■その他の経費** ～義務的経費、投資的経費以外の経費です～

**物件費** 委託料、賃金、旅費などの事務的経費

**緑出金** 他の特別会計への繰り出しなどの経費

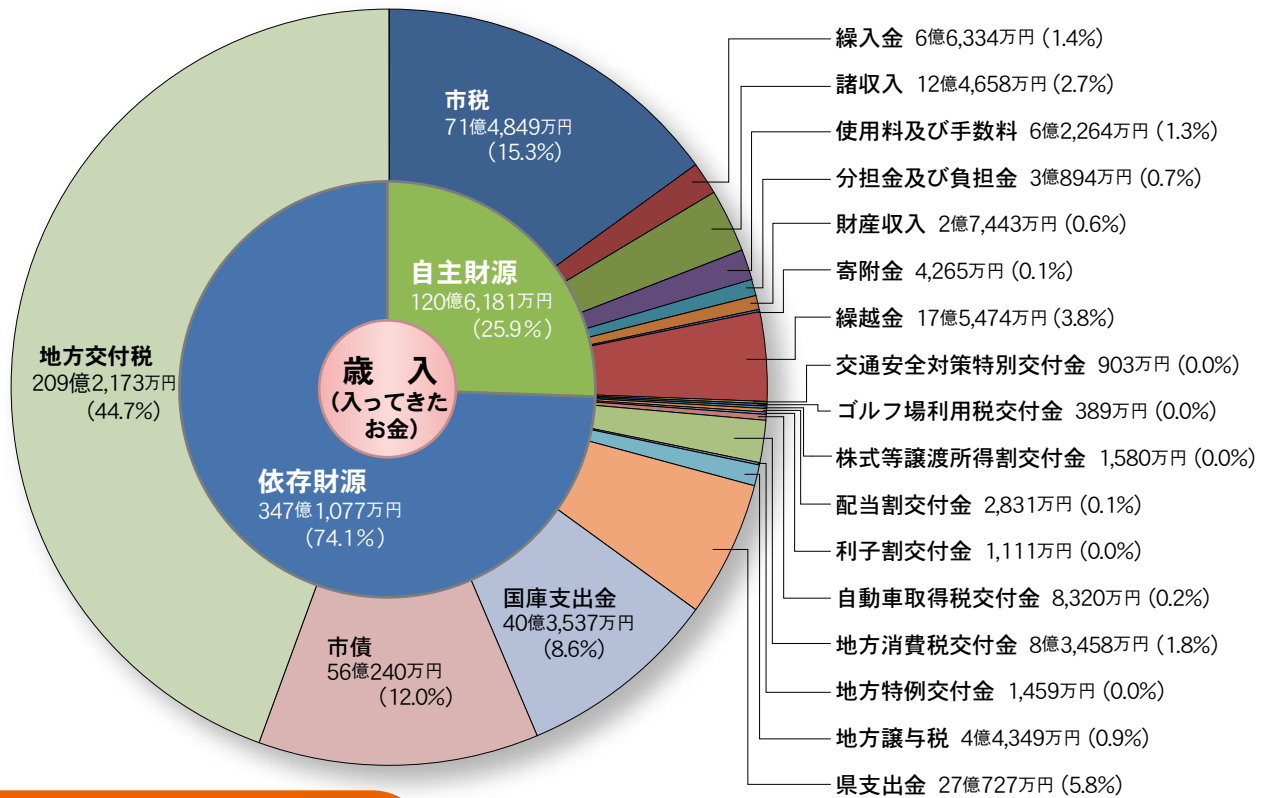
**補助費等** さまざまな団体への補助金、負担金、報償費、寄附金など

**維持補修費** 道路や公共施設などの効用を維持するための経費

**その他** 投資及び出資金(病院・水道事業会計への出資金など)  
貸付金(公益上の目的を持って個人や団体に貸し付ける経費)  
積立金(特定の目的のために設けられた基金などに積み立てする経費)

# 会計決算報告

皆さんの生活向上にどのように使ったのか、一般会計を中心に決算の概要を報告します。  
 ださい。



**一般会計決算 歳入総額**  
**467億7,258万円**

## ■ 自主財源 ～栗原市が自分の力で得られるお金です～

- 市税** 市民税や固定資産税など、市で受け入れている税金
- 繰入金** 特別会計や各基金などから繰り入れるお金
- 諸収入** 他の収入科目に当てはまらない収入(預金利子や貸付金元利収入など)
- 使用料及び手数料** 公共施設を使用した時に支払う使用料や住民票を取得するときの手数料など
- 分担金及び負担金** 市の事業により特定の利益を受ける方が、その受益の範囲で負担するお金(保育料など)
- 財産収入** 市が所有する財産を貸し付けたり、売り払ったことにより生じる収入
- 寄附金** 個人や法人・団体などから受ける金銭による寄附
- 繰越金** 繰越事業の財源など、当該年度へ繰り越しされたお金

## ■ 依存財源 ～国や県の基準に基づいて得られるお金です～

- 地方交付税** 国が国税を一定の基準で地方に交付し地方公共団体間の財源不均衡を調整するための交付金(普通交付税と特別交付税があります)
- 市債** 公共施設の建設などの財源として市が借り入れる長期の借入金
- 国庫支出金** 国が特定の事務・事業に対して交付する負担金や補助金など
- 県支出金** 県が特定の事務・事業に対して交付する負担金や補助金など
- 地方譲与税** 国が国税を一定の基準によって地方に譲与する税(自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税など)
- その他** 地方特例交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金(国の税金や県の税金を、各交付金として一定の基準により地方に交付されるお金)

歳入決算額	歳出決算額
467億7,258万円	450億2,204万円
259億9,129万円	254億2,605万円
96億1,235万円	93億8,142万円
90億5,334万円	88億8,234万円
8億4,142万円	8億3,861万円
27億6,466万円	27億 446万円
3億 380万円	2億7,673万円
3億3,140万円	3億2,344万円
17億8,078万円	17億3,125万円
3億7,813万円	3億6,388万円
9億2,541万円	9億2,392万円
95億6,972万円	114億 637万円
18億8,701万円	26億9,703万円
76億8,271万円	87億 934万円
823億3,359万円	818億5,446万円

収益的収入・支出及び資本的収入・支出の

# 主な成長戦略事業決算一覧

戦略番号	区分	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
1	観光客数を77万人から200万人まで増やします	栗駒山麓ジオパーク構想推進事業	1億3,224万円	2,339万円 (3,644万円)	7
		旧くりでん若柳駅跡地活用事業	5億8,293万円	2億1,114万円 (3,310万円)	
2	企業の誘致を進め自動車関連産業など4社の誘致、 1千人の雇用を実現させます	三峰工業団地整備事業 (工業団地整備事業特別会計)	8億7,415万円	4億6,465万円	8
		第2大林農工団地整備事業 (工業団地整備事業特別会計)	5億1,712万円	2億4,860万円	
3	「子育ては栗原で」をスローガンに 若者の人口を1千人増やします	住まいる栗原シェアリングタウン事業	1億1,656万円	1億2,343万円	
4	幼稚園の3年保育の実現と 保育所入所の待機児童をゼロにします	築館地区幼稚園整備事業	9億19万円	8億6,798万円	9
		栗駒地区幼保一体施設整備事業	5,146万円	2,394万円 (2,594万円)	
		志波姫地区幼保一体施設整備事業	1億1,231万円	8,131万円 (3,256万円)	
5	「学府くりはら」を目指して 小・中学生の学力をレベルアップします	教育研究センター整備事業	9,843万円	6,783万円	
6	高齢者の施設入所待機者300人を半分にします	介護予防事業(介護保険特別会計)	3,151万円	2,803万円	10
		介護予防普及啓発事業(介護保険特別会計)	119万円	85万円	
7	市立病院の医師を増やし充実させます	メディカル・スタッフ・トレーニング (病院事業会計)	2,500万円	225万円	

## 事業別決算一覧

### 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
(1)豊かな自然環境と共生した 生活を実現します	戦略1	「美しいくりはら」景観計画策定調査事業	884万円	801万円	11
	戦略3	住宅用太陽光発電設備設置事業補助金	1,200万円	1,023万円	
		多面的機能支払交付金事業	6,299万円	1億776万円	
(2)多様な暮らしを満喫できる 生活環境を形成します	戦略3	住まいる栗原シェアリングタウン事業(再掲)	1億1,656万円	1億2,343万円	8
	戦略3	地域交通対策事業	2億3,777万円	2億2,408万円	11
	戦略1・2・4・5	道路整備事業	12億2,242万円	6億3,901万円 (5億3,908万円)	12
	戦略1	都市計画街路事業	2億9,604万円	2億1,235万円 (489万円)	
		道路橋りょう維持事業	3億7,000万円	3億5,697万円 (4,870万円)	
	戦略3	市営住宅整備事業	2億5,648万円	3億5,311万円	
戦略3	住環境リフォーム助成事業	5,000万円	1,822万円		
(3)安全・安心なまちづくりを推進します		災害から市民の生活を守る道路整備	1億4,715万円	1億2,393万円 (270万円)	13
		指定避難施設誘導看板及び 避難施設看板設置等事業	5,305万円	562万円	
		災害用備蓄品の整備	720万円	495万円	
		水槽車整備事業	5,499万円	5,969万円	
		高規格救急自動車整備事業	3,196万円	2,972万円	14
		再生可能エネルギー等導入事業	4億6,726万円	2億4,265万円 (9,711万円)	
	耐震診断・耐震改修等助成事業	5,954万円	1,606万円		

### 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
(1)次代を担うたくましい子どもを育成します	戦略4	築館地区幼稚園整備事業(再掲)	9億19万円	8億6,798万円	9
	戦略5	教育研究センター整備事業(再掲)	9,843万円	6,783万円	
	戦略5	学府くりはら教員等配置事業	6,719万円	6,080万円	15
	戦略5	学力向上のための緊急プロジェクト	1,900万円	1,542万円	
	戦略5	学府くりはら少人数指導事業	1,169万円	504万円	
		(仮称)北部学校給食センター整備事業	1億6,480万円	9,900万円 (6,527万円)	
	戦略4	スクールバス運行事業	4億365万円	3億2,723万円	
	戦略5	青空大使派遣事業	1,003万円	790万円	
	戦略5	小学校英語教育導入事業	1,745万円	1,730万円	
(2)人生を楽しむための実践機会を充実します		文化芸術振興事業	3,338万円	2,806万円	16
	戦略1	ホッケー競技国際交流事業	248万円	153万円	
	戦略3	文化施設改修事業	2億2,662万円	1億6,840万円	
	戦略1	多目的競技場改修事業	4億8,159万円	3億3,210万円	
	戦略1	多目的コート整備事業	1億754万円	4,511万円 (5,020万円)	
(3)地域に根ざした文化の振興と 歴史の継承を図ります		文化財保護事業	559万円	358万円	

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

区 分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
(1)子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います	戦略4	栗駒地区幼保一体施設整備事業（再掲）	5,146万円	2,394万円 (2,594万円)	9
	戦略4	志波姫地区幼保一体施設整備事業（再掲）	1億1,231万円	8,131万円 (3,256万円)	
	戦略4	乳児保育事業	805万円	820万円	17
	戦略3	一時保育事業	1,430万円	1,191万円	
	戦略3	延長保育事業	189万円	208万円	
	戦略3	児童虐待防止対策事業	532万円	530万円	
	戦略3	特定不妊治療費助成事業	500万円	240万円	18
	戦略3	地域子育て支援センター運営事業	1,574万円	1,523万円	
	戦略3	放課後児童クラブ等運営事業	9,424万円	9,105万円	
	戦略3	一迫公民館児童室建設事業	8,053万円	7,523万円	
	戦略3	子育て応援医療費助成事業	2億2,762万円	2億1,322万円	
	戦略3	すこやか子育て支援金支給事業	2,500万円	1,989万円	
	戦略3	母子保健健康診査事業	6,733万円	5,225万円	
	(2)誰もが健康で安心して 暮らせる環境をつくります	戦略3	任意予防接種事業	8,322万円	5,016万円
		肺がんCT検診事業	781万円	224万円	
		歯と口腔の健康づくり推進事業	22万円	11万円	
		健康診査事業	1億9,510万円	1億7,094万円	
		住宅支援給付事業	34万円	0円	20
		障害者地域生活支援事業	9,851万円	9,676万円	
(3)高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します		いのちを守る総合対策事業	1億266万円	1億181万円	21
	戦略6	あつたかトイレ整備事業	2億6,999万円	6,276万円	
	戦略6	高齢者生きがい健康づくり等事業	7,278万円	6,751万円	

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

区 分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
(1)栗原ブランドの形成と高付加価値の 地場産品づくりに取り組みます	戦略2	栗原ブランドの確立・支援事業	718万円	620万円	22
	戦略3	くりはらと牛の郷づくり支援強化事業	2,120万円	2,120万円	
		森林整備・保全事業	1億2,720万円	8,466万円 (885万円)	
	戦略3	園芸用ハウス整備支援事業	500万円	245万円	24
		ほ場整備事業	6,361万円	4,540万円	
(2)産業育成と企業勝致による 産業拠点を形成します	戦略1	6次産業推進事業	2,243万円	635万円	23
	戦略2	企業立地投資奨励金	3億2,535万円	1億5,822万円	
	戦略2	企業立地促進奨励金	1,843万円	289万円	
	戦略2	雇用促進奨励金	500万円	340万円	
	戦略2	雇用拡大奨励金	3,000万円	1,280万円	
	戦略2	中小企業振興資金	3億5,300万円	3億4,393万円	
		新産業創出支援事業	500万円	500万円	24
戦略3	大学連携事業	574万円	510万円		
(3)地域資源を活かした交流人口の 増加を図り栗原市を発信します	戦略1	栗駒山麓ジオパーク構想推進事業（再掲）	1億3,224万円	2,339万円 (3,644万円)	7
	戦略1	旧くりでん若柳駅跡地活用事業（再掲）	5億8,293万円	2億1,114万円 (3,310万円)	
	戦略1	オーロラ大使派遣事業	375万円	306万円	24
	戦略1	観光案内看板整備事業	1,620万円	97万円 (3,644万円)	
	戦略1	くりはらドリームアンバサダー事業	327万円	135万円	
	戦略1	台湾との国際交流事業	1,115万円	142万円	25
戦略3	定住促進事業	3,813万円	1,347万円		

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

区 分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
(1)小さなコミュニティを大切にしたい 地域づくりを推進します		住民自治活動助成事業	9,051 万円	7,575 万円	26
		地域集会施設新築・改修事業補助金	487 万円	48 万円	
(2)市民が自ら行うまちづくり活動を支援します		合併10周年記念誌発行事業	530 万円	0 円 (784 万円)	26
		くりはら思い出の歌編集事業	1,770 万円	0 円 (1,564 万円)	
		市民協働活動推進事業	683 万円	673 万円	
(3)市民満足度を重視した効率的な 行政サービスを行います		郵便局窓口交付サービス事業	58 万円	52 万円	27
		栗原市役所駐車場整備事業	9,912 万円	2,275 万円 (503 万円)	
		総合支所建設事業	2,350 万円	1,984 万円	

6 「震災からの復興を成し遂げ 発展していくまち」

区 分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
(1)社会生活基盤の早期復旧を図り 市民生活の再建を支援します	戦略3	ブロック塀等除却・生垣等設置助成事業	400 万円	22 万円	27
(2)産業基盤の復旧を進め、 震災をバネにした新たな産業の創出などによる 地域経済の活性化を図ります	戦略1	栗原市地域活性化PR事業	9,019 万円	4,677 万円	28
		ご当地ナンバープレート作成事業	174 万円	174 万円	
	戦略1	栗原産農林水産物PR事業	264 万円	88 万円	
(3)市民協働による災害に強いまちづくりを推進します		自主防災組織備品の拡充	1,000 万円	203 万円	29
		自主防災組織活動支援事業	756 万円	309 万円	
(4)福島第一原子力発電所からの 放射性物質拡散への備えを進め、 安全・安心な暮らしを守ります		放射能除染対策事業	2億4,519 万円	5,542 万円	29
		原子力災害健康不安対策事業	1,076 万円	698 万円	
		放射性物質吸収抑制対策事業	2億1,496 万円	5,925 万円 (1億5,728 万円)	

7 特別会計・事業会計決算の主な事業

区 分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ
工業団地整備事業特別会計	戦略2	三峰工業団地整備事業（再掲）	8億7,415 万円	4億6,465 万円	8
	戦略2	第2大林農工団地整備事業（再掲）	5億1,712 万円	2億4,860 万円	
介護保険特別会計	戦略6	介護予防事業（再掲）	3,151 万円	2,803 万円	10
	戦略6	介護予防普及啓発事業（再掲）	119 万円	85 万円	
	戦略6	包括的支援事業	7,213 万円	7,194 万円	
後期高齢者医療特別会計		宮城県後期高齢者医療広域連合負担金	9億3,790 万円	8億421 万円	30
水道事業会計・簡易水道事業特別会計		簡易水道再編推進事業	3億6,480 万円	3億1,681 万円	
		水道施設整備事業	3億3,123 万円	2億1,757 万円 (4,900 万円)	
		水道施設改修事業	7億3,856 万円	5億5,798 万円	
		石綿セメント管更新事業	7,062 万円	5,422 万円	
下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計	戦略3	単独浄化槽切替助成事業	1,340 万円	390 万円	31
合併処理浄化槽事業特別会計	戦略3	合併処理浄化槽事業（市設置型・個人設置型）	2億5,653 万円	1億8,976 万円	
下水道事業特別会計	戦略3	公共下水道未普及解消事業	5億1,380 万円	2億6,360 万円 (2億2,905 万円)	10
病院事業会計	戦略7	メディカル・スタッフ・トレーニング（再掲）	2,500 万円	225 万円	
		医療機器整備事業	3億8,996 万円	2億8,743 万円	31
	戦略7	医師住宅整備事業	3,547 万円	3,109 万円	
	戦略7	医学生修学一時金貸付事業	2,280 万円	0 円	
	戦略7	看護学生修学資金貸付事業	1,185 万円	870 万円	

8 平成25年度からの主な繰越事業

区 分	事業名	繰越予算額	決算額	ページ
主な繰越事業	道路整備事業	1億7,143 万円	1億5,189 万円	32
	公営住宅建設事業	1億1,459 万円	1億1,382 万円	
	消防救急無線デジタル化整備事業	9億3,874 万円	9億1,962 万円	
	小中一貫校建設事業	2億8,547 万円	2億8,386 万円	
	農業用施設災害復旧事業	1億9,750 万円	1億8,312 万円	



## 資料の見方

### 1 一般会計・事業別予算一覧(3~5ページ)

#### 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

区 分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H27年度への繰越額)	ページ	
(2)多様な暮らしを満喫できる 生活環境を形成します	戦略3	住まいる栗原シェアリングタウン事業(再掲)	1億1,656万円	1億2,343万円	8	
	戦略3	地域交通対策事業	2億3,777万円	2億2,408万円	11	
	戦略1・2・4・5	道路整備事業	12億2,242万円	6億3,901万円 (5億3,908万円)	12	
	戦略1	都市計画街路事業	2億9,604万円	2億1,235万円 (489万円)		
			道路橋りょう維持事業	3億7,000万円	3億5,697万円 (4,870万円)	
	戦略3	市営住宅整備事業	2億5,648万円	3億5,311万円		
	戦略3	住環境リフォーム助成事業	5,000万円	1,822万円		

事業が『新たな7つの成長戦略』の  
どれに該当するかを表しています。

平成26年度内に使った事業費(決算額)です。

**都市計画街路事業**  
戦略1

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進しました。

《築館》一迫南線、駅前大通線  
《志波姫》桜町線 《若柳・志波姫》新山十字線



完成した都市計画道路一迫南線1期(築館)

**2億1,235万円**  
【H27年度への繰越額 489万円】  
(担当：都市計画課都市計画係)

平成26年度予算のうち、年度内に完了できなかった事業費を平成27年度に繰越して事業を行う金額です。

## 「市民が創る くらしたい栗原」の実現に向け



### もっと前進させるための『新たな7つの成長戦略』

- 戦略1** ▶ 観光客数を、77万人から200万人まで増やします
- 戦略2** ▶ 企業の誘致を進め、自動車関連産業など  
4社の誘致、1千人の雇用を実現させます
- 戦略3** ▶ 「子育ては栗原で」をスローガンに、  
若者の人口を1千人増やします
- 戦略4** ▶ 幼稚園の3年保育の実現と、  
保育所入所の待機児童をゼロにします
- 戦略5** ▶ 「学府くりはら」を目指して、  
小・中学生の学力をレベルアップします
- 戦略6** ▶ 高齢者の施設入所待機者300人を半分にします
- 戦略7** ▶ 市立病院の医師を増やし、充実させます

## 戦略 1

# 観光客数を、77万人から200万人まで増やします

【戦略1を達成するための主な取り組み】

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

### 栗駒山麓ジオパーク構想推進事業

2, 339万円

【H27年度への繰越額 3, 644万円】

（担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係）



小学校の「総合的な学習」を活用したジオパーク学習

「栗駒山麓ジオパーク構想」の平成27年度の日本ジオパーク認定に向けて、市内、県内外への情報発信やビューポイント、説明看板・案内看板・標識などの設計を行いました。

また、案内や説明を行うジオガイドの養成やジオモニターツアー、小・中学生へのジオパーク学習などを行いました。

### 旧くりでん若柳駅跡地活用事業

2億1, 114万円

【H27年度への繰越額 3, 310万円】

（担当：企画課企画係）

旧くりはら田園鉄道若柳駅周辺一帯の鉄道公園整備に向けて、訪れた方の憩いの場として芝生広場を整備しました。

また、歴史的建造物の復元と資料館の建設に係る実施設計を行ったほか、くりはら田園鉄道の歴史的価値の伝承と地域活性化を目的とした「くりでん乗車会」及び「レールバイク乗車会」を実施し、7, 540人のお客様にお越しいただきました。





新たに整備された芝生広場

## 戦略 2

### 企業の誘致を進め、自動車関連産業など4社の誘致、

### 1千人の雇用を実現させます

【戦略2を達成するための主な取り組み】

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

 三峰工業団地整備事業

4億6,465万円

 第2大林農工団地整備事業  
(工業団地整備事業特別会計)

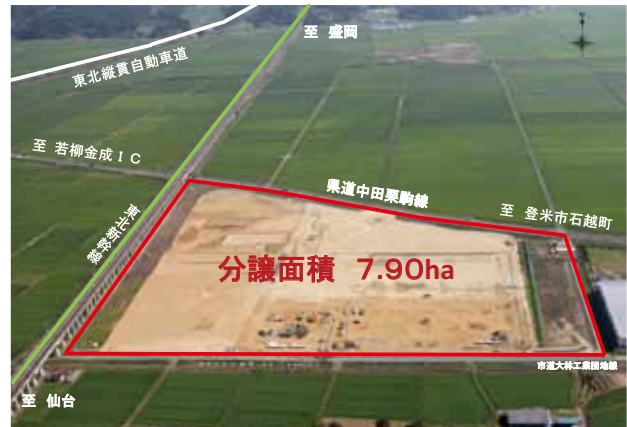
2億4,860万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

雇用の受け皿となる企業の誘致を推進するため、工業団地の整備を進めました。



三峰工業団地



第2大林農工団地

## 戦略 3

### 「子育ては栗原で」をスローガンに、

### 若者の人口を1千人増やします

【戦略3を達成するための主な取り組み】

 住まいる栗原シェアリングタウン事業

1億2,343万円

(担当：管財課財産係)



ほほえみの庭伊豆 (築館地区)

市が所有する未利用地を有効活用し、人口減少の抑制と若者世代の定住や移住を促進するため、住宅分譲地を整備し、提供しました。

ほほえみの庭伊豆 8区画 (築館地区)

そよ風の道川南 6区画 (若柳地区)



みどりの庭鹿島館 6区画 (一迫地区)

## 戦略 4

### 幼稚園の3年保育の実現と、

### 保育所入所の待機児童をゼロにします

【戦略4を達成するための主な取り組み】

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

 築館地区幼稚園施設整備事業

8億6,798万円

(担当：学校教育課教育環境推進係)



栗原市立築館幼稚園

幼稚園整備により築館地区内の3年保育を実現し、人間関係を育むとともに、一定規模の集団による教育活動を目指し、施設整備を行いました。

 栗駒地区幼保一体施設整備事業

2,394万円

 志波姫地区幼保一体施設整備事業

8,131万円

【H27年度への繰越額 5,850万円】

(担当：学校教育課教育環境推進係)

幼稚園・保育所・子育て支援センターを一体化して整備することで、生涯にわたる人間形成の基礎を培うとともに、健康で豊かな感性と想像力を持ったたくましい子どもの育成を目指し、工事に着手しました。



栗駒地区幼保一体化施設のイメージ図

## 戦略 5

### 「学府くりはら」を目指して、

### 小・中学生の学力をレベルアップします

【戦略5を達成するための主な取り組み】

 教育研究センター整備事業

6,783万円

(担当：学校教育課指導係)

教育研究センターを整備し、栗原市内の幼稚園、小学校、中学校に勤務する教職員の交流、研究及び研修を推進し、併せて児童・生徒の学習支援を行い、学力の向上を図りました。

教育研究センター事業内容

- 1 教職員の交流及び研究活動への支援
- 2 学力向上のための研修
- 3 学力調査等の分析、検証、提言
- 4 教育情報の収集・提供
- 5 児童生徒への学習支援
- 6 児童生徒及び教職員への教育相談

## 戦略 6

# 高齢者の施設入所待機者300人を半分にします

【戦略6を達成するための主な取り組み】

新 = 新規事業、拡 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

拡 介護予防事業

2, 803万円

拡 介護予防普及啓発事業

85万円

(介護保険特別会計)

(担当：介護福祉課認定調査係)

介護予防基本チェックリストの結果を活用し、高齢者が自分の身体機能を維持向上させる具体的な方法を楽しく学び、日常生活の中で実践し習慣化するための教室を開催するとともに、元気なうちから介護予防や認知症予防に努めることができるよう『基本チェックリスト結果アドバイス表』による普及啓発や講演会、地域での介護予防教室で普及啓発を図りました。

基本チェックリスト結果アドバイス表

あなたの総合結果 (10月17日現在) 見直す必要があります。

加齢予防支援センター  
電話： 〇〇-〇〇〇〇〇〇

運動機能  
栄養状態  
お口の健康  
閉じこもり  
認知症予防  
こころの健康

## 戦略 7

# 市立病院の医師を増やし、充実させます

【戦略7を達成するための主な取り組み】

新 メディカル・スタッフ・トレーニング (病院事業会計)

225万円

(担当：医療管理課総務係)



研修医の外来診療の様子

認定看護管理者を講師とした  
院内研修の様子



多様化する市民の医療ニーズに応えるため、看護管理の視点から具体的な提案ができる知識と実践力を養うために認定看護管理者(ファースト、セカンド、サードレベル)教育研修を積極的に進めてきました。

また、指導者を養成するための実習指導者講習会への研修も進めてきました。

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 「美しいくりはら」景観計画策定調査事業 戦略1 801万円

(担当：都市計画課都市計画係)

恵まれた自然環境や歴史・文化を活かした、本市ならではの魅力あふれる景観の形成を協働で進め、「心の豊かさ」や「地域への愛着、誇り」へとつながる「美しいくりはら」のまちづくりを実現するための総合的な指針として、景観形成基本構想を策定しました。



栗原市景観形成検討委員会意見交換の様子

### 住宅用太陽光発電設備設置事業補助金 戦略3 1,023万円

(担当：環境課環境政策係)

地球温暖化対策と低炭素社会の実現を目的として、一般家庭における太陽光発電システムの設置に対して助成しました。  
(助成件数：89件)



一般家庭への普及が進む太陽光発電

### 多面的機能支払交付金事業 1億776万円

(担当：農業政策推進室農業政策推進係)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の良好な保全とその質の向上を図るため、地域ぐるみで参加する共同活動や水路などの施設の更新、補修を行う長寿命化の活動に対して支援しました。



植栽による地域環境の保全

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

### 地域交通対策事業 戦略3 2億2,408万円



(担当：市民協働課地域振興係)

公共交通の利便性の向上を図るため、高齢者の通院や中学生・高校生の通学に配慮しながら、交通空白地域の解消や、市民のニーズに合わせた市民バス路線・時刻の設定を行い、利用しやすいバス運行に努めました。

また、子育て及び教育に係る経済的負担を軽減するため、市民バス全路線（古川線を除く）において、中学生・高校生の市民バス片道運賃を100円にし、古川線では、通学定期券を購入した中学生・高校生の保護者に対して助成しました。

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 道路整備事業

戦略1・2・4・5

6億3,901万円

(担当：建設課建設係)

【H27年度への繰越額 5億3,908万円】

市民の生活を支える基礎となる市道(橋梁)を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。

《築館》日吉通線他3路線、栗原中央西線、  
(仮称)久伝線、東沢2号線  
《若柳》川北花泉線、大袋8号線、元町裏線  
《栗駒》栗駒駅上町裏線、上町裏住宅1号線他1路線、  
元木線  
《高清水》覚満寺線(2期)、外沢田長根線  
《一迫》清水目・嶋躰線、寺下線  
《瀬峰》瀬峰小深沢地区道路  
《鶯沢》辻前遠堀線 《金成》片馬合萩荘線  
《志波姫》御蔵線 《花山》合道軍沢線合道吊橋



市道日吉通線(築館)

### 都市計画街路事業

戦略1

2億1,235万円

【H27年度への繰越額 489万円】

(担当：都市計画課都市計画係)

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進しました。

《築館》一迫南線、駅前大通線  
《志波姫》桜町線 《若柳・志波姫》新山十文字線



完成した都市計画道路一迫南線1期(築館)

### 道路橋りょう維持事業

(担当：建設課維持係)

3億5,697万円

【H27年度への繰越額 4,870万円】

市道や生活道路等の補修や側溝整備を行い、安全で安心な道路環境をつくりました。





市道広域線(栗駒) 施工前



市道広域線(栗駒) 施工後

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 市営住宅整備事業

3億5,311万円

#### 戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備と定住を促進するために、地域と密着・連携した定住応援住宅の建設を行いました。

市営住宅の建設 (瀬峰) 定住応援下藤沢住宅  
市営住宅の解体 (栗駒) 市営上町裏住宅  
(高清水) 市営二ツ井戸住宅



定住応援下藤沢住宅 (瀬峰)

### 住環境リフォーム助成事業

1,822万円

#### 戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

バリアフリーや防災、省エネ等と併せて実施する個人住宅のリフォームに対して、工事費の1/10(上限20万円)を助成しました。(助成件数106件)

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

### 災害から市民の生活を守る道路整備

1億2,393万円

(担当：建設課建設係)

【H27年度への繰越額 270万円】

市道大林線「徳富橋」の架替えに向けての交通量調査等と、市が管理する道路橋の耐用年数を延ばすため、耐震補強補修設計及び工事を行いました。

《若柳・志波姫》(仮称) 栗原東大橋橋梁整備事業  
《市内一円》 市道橋長寿命化対策



市道橋長寿命化対策 下田跨線橋 (瀬峰)

### 指定避難施設誘導看板及び避難施設看板設置等事業

562万円

(担当：危機対策課防災係)

災害時にすみやかに避難できるよう、市が指定する避難施設への誘導看板を設置しました。また、新たに避難所として指定した指定避難所及び指定避難場所の表示看板を設置しました。

### 災害用備蓄品の整備

495万円

(担当：社会福祉課社会福祉係)

不測の災害に備えて、備蓄用の食料品と飲料水の備蓄を進めています。



# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 水槽車整備事業 5,969万円

(担当：消防本部警防課警防係)  
水利の少ない地域での火災に備え、栗原消防署に5トンの水が積載できる水槽車を配置しました。



水槽付消防ポンプ自動車

### 高規格救急自動車整備事業 2,972万円

(担当：消防本部警防課警防係)  
救命率の向上のため、栗原消防署南出張所に、高度救命処置用資機材を積載した高規格救急自動車を配置しました。



一関信用金庫からの寄附により購入した高規格救急自動車

### 耐震診断・耐震改修等助成事業

1,606万円  
(担当：建築住宅課建築係)

今後も発生が予想される大地震に備え、耐震診断士を派遣し、昭和56年以前の木造住宅の耐震診断並びに改修設計を行いました。また、診断に基づく耐震改修工事に対して助成を行い、安全な居住の確保を支援しました。

さらに、高齢者や母子家庭世帯等を対象とし、タンスなどへの家具転倒防止器具の取付に対して助成を行いました。

木造住宅耐震診断助成事業 17件：耐震診断士の派遣、診断・設計  
木造住宅耐震改修工事助成事業 14件：住宅の耐震改修工事への補助  
家具転倒防止器具取付事業 2件：高齢者・母子世帯等への器具取付



耐震改修工事の状況

### 再生可能エネルギー等導入事業

2億4,265万円

【H27年度への繰越額 9,711万円】

(担当：環境課環境政策係)

災害時等に地域住民の生活に必要な不可欠な都市機能を維持するため、地域の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、災害に強く環境にやさしいまちづくりを図りました。





太陽光発電設備等を設置した築館総合支所

#### 設置した主な施設

- 築館総合支所
- 高清水総合支所
- 高清水・瀬峰・鶯沢診療所
- 一迫老人福祉センター

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (1) 次代を担うたくましい子どもを育成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 学府くりはら教員等配置事業

**戦略5** 6,080万円  
(担当：学校教育課指導係)

きめ細かな教育活動を行うため、市独自に教員を採用して35人学級を編制することにより、学校生活の基本となる学習習慣や生活習慣の着実な定着を図りました。

#### 学府くりはら少人数指導事業

**戦略5** 504万円  
(担当：学校教育課指導係)

中学校の国語・数学・英語の授業で、生徒の発達に配慮し個性に応じた教育を行うため、少人数指導の教員を配置し、細やかな指導を行い、学力向上を図りました。

#### スクールバス運行事業3億2,723万円

**戦略4** (担当：学校教育課学務係)

スクールバスを運行し、遠距離通学園児・児童生徒の通学の安全確保と教育環境の整備を図りました。

#### 青空大使派遣事業 790万円

**戦略5** (担当：社会教育課生涯学習係)

市内中学生20名を対象にオーストラリアへ派遣し、現地学生との交流やファームステイを通じ、国際感覚豊かな人材を育成しました。



現地学生との交流会の様子

#### 学力向上のための緊急プロジェクト

**戦略5** 1,542万円  
(担当：学校教育課指導係)

宮城教育大学と連携した長期休業中の中学生の学びの場「もっと学びたい子どものための『学府くりはら塾』」の開講や、学び支援コーディネーターを活用した小学生版「学府くりはら塾」、小・中学校の全ての児童生徒を対象とした学力調査や学級生活満足度尺度調査などを行い、総合的な学力向上を図りました。

#### 【仮称】北部学校給食センター整備事業

9,900万円  
【H27年度への繰越額 6,527万円】  
(担当：教育総務課教育施設係)

新たな学校給食センターを建設するため、旧津久毛小学校解体工事と実施設計の委託等を行いました。

#### 小学校英語教育導入事業

**戦略5** 1,730万円  
(担当：学校教育課指導係)



小学校への外国語指導助手の配置や、夏休みに「英語でキャンプ」、「英語でチャレンジ」を行い、英語教育の充実を図りました。



英語でキャンプの様子

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (2) 人生を楽しむための実践機会を充実します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 文化芸術振興事業 2,806万円

(担当：社会教育課文化スポーツ推進係)

市民の文化的資質向上を図るため、文化講演会、芸術鑑賞会、音楽会などを開催し、質の高い文化芸術に触れる機会の提供を行いました。



講師 笹野高史氏 (心にきざむ文化講演会の様子)

#### ホッケー競技国際交流事業

戦略1

153万円

(担当：社会教育課文化スポーツ推進係)

オーストラリアの中学生・高校生世代のチームを招致し、競技力の向上を目指して国際交流を行いました。



オーストラリアチームとの交流試合の様子

#### 文化施設改修事業

1億6,840万円

戦略3

(担当：社会教育課文化スポーツ推進係)

利用者の利便性向上のため、栗原文化会館へのエレベーター設置や若柳総合文化センターの音響設備の改修等を行いました。

#### 多目的競技場改修事業

3億3,210万円

#### 多目的コート整備事業

4,511万円

戦略1

【H27年度への繰越額 5,020万円】

(担当：社会教育課文化スポーツ推進係)

一迫多目的広場ホッケーコート的人工芝の張替えを行いました。また、テニスやゲートボールを楽しむ築館テニスコートの整備を行いました。



人工芝の張替えを行った一迫多目的広場

### (3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります

#### 文化財保護事業

358万円

(担当：文化財保護課文化財係・埋蔵文化財係)



市内文化財の発掘調査のほか、地域の伝統芸能の支援を行いました。



伊治城跡発掘調査の様子

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 乳児保育事業

##### 戦略4

820万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

生後4か月児から受け入れる保育所を、12か所とし、入所の利便性を図りました。また、若柳川北保育所の保育室を改修し、乳児の受入れを拡大しました。



乳児保育の様子

#### 一時保育事業

1,191万円

##### 戦略3

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者のパート就労や病気、冠婚葬祭、育児等に伴う心理的・肉体的負担の解消のため、市内10か所の保育所で、一時的(緊急的)にお子さんを預かる事業を実施しました。



一時保育受入れの様子

#### 児童虐待防止対策事業

##### 戦略3

530万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

児童虐待をなくすため、関係機関との連携、相談員3人体制で対応しました。

また、児童虐待防止に関する専門的な研修を実施し、要保護家庭を支援するスタッフの資質の向上を図りました。

#### 延長保育事業

208万円

##### 戦略3

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者の勤務形態の多様化に対応するため、これまでの午後6時30分から午後7時までの延長保育を拡充し、平成26年4月から、午前7時から午前7時30分までの延長保育も行いました。

#### 特定不妊治療費助成事業

##### 戦略3

240万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策の充実を図るため、医療保険が適用されず、高額の治療費がかかる特定不妊治療費を助成し、経済的負担を軽減しました。

平成25年度から1年度あたりの助成回数を、申請年度は3回、2年度目以降は2回まで拡大しました。

(通算5年間で10回まで)

助成件数 24件



延長保育受入れの様子

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 地域子育て支援センター運営事業

**戦略3** 1, 523万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

地域全体で子育てしやすい環境を推進するため、育児不安を抱える母親の相談や子育てサークルの育成支援等を行うセンターを市内9地区で行いました。

#### 子育て応援医療費助成事業

**戦略3** 2億1, 322万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

乳幼児、小学生、中学生の適正な医療機会の確保と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、入院及び通院に係る医療費のうち、保険診療による自己負担額を助成しました。

#### 助成延べ件数

乳幼児分	56, 251件
小中学生分	61, 087件

#### すこやか子育て支援金支給事業

**戦略3** 1, 989万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策及び子育て世代の定住促進を目的に、出生祝金及び入学祝金を支給しました。

また、平成25年度から入学祝金の支給要件を拡大し、小学校入学の6か月以上前に住民登録している場合にも支給しています。

#### 助成件数

##### ■出生祝金

第1子、第2子	2万円	277件
第3子	5万円	61件
第4子	10万円	17件
第5子以降	20万円	2件

##### ■入学祝金

第3子以降	10万円	92件
-------	------	-----

#### 放課後児童クラブ等運営事業

**戦略3** 9, 105万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

共働き家庭などの、おおむね10歳未満の児童を預かり、放課後に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、市内全地区で放課後児童クラブ等を実施しました。

■実施箇所数 10地区16箇所

■利用実績 632人

※平成26年4月1日現在

#### 一迫公民館児童室建設事業

**戦略3** 7, 523万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

施設の拡大と、一迫小学校からの移動時の安全確保のため、小学校の敷地内に一迫公民館児童室(一迫放課後児童クラブ)を建設しました。



完成した一迫放課後児童クラブ

#### 母子保健健康診査事業 5, 225万円



**戦略3** (担当：健康推進課保健指導係)

妊婦の異常の早期発見・早期治療を促すとともに健康管理の向上を図るため、引き続き妊婦一般健康診査14回の助成を行いました。

また、乳幼児健診は2か月児から3歳児までのお子さんの疾病の有無や、成長発達の確認、育児の相談を医師、歯科医師、保健師等の専門職が行いました。

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 任意予防接種事業 5,016万円

**戦略3** (担当：健康推進課健康推進係)

ロタウイルス、おたふくかぜ、水痘、インフルエンザの4種の任意予防接種について、中学生まで全額助成し、予防接種を受けやすい環境をつくり、感染性疾病の蔓延を防ぎました。

#### 肺がんCT検診事業 224万円

(担当：健康推進課健康推進係)

初期肺がんの発見率の高い肺がんCT検診を実施しました。

#### 歯と口腔の健康づくり推進事業

11万円

(担当：健康推進課保健指導係)

市民のより一層の健康増進を目的とした「栗原市歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、生涯にわたる歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、各分野の方から意見をいただき、「栗原市歯と口腔の健康づくり基本計画」を策定しました。

#### 健康診査事業

1億7,094万円

(担当：健康推進課健康推進係)

市民の健康管理に対する支援として、健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等を行いました。

また、がん検診推進事業として、対象年齢の方等に無料クーポン券を配布しました。



乳がん検診受付の様子

#### 住宅支援給付事業

0円

(担当：社会福祉課生活保護係)

離職により、住居等を失うおそれのある方に対し、家賃を一定の期間支給するとともに、就労支援をし、経済的自立に向けた支援事業を行いました。実績はありませんでした。

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります



新規事業、



拡充事業

(事業名の頭に標記)

#### 障害者地域生活支援事業

9,676万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

#### 訪問入浴サービス事業

自宅での入浴が困難な身体障害者に対し、訪問入浴サービスを行いました。

#### 日中一時支援事業

障害者に日中活動の場を提供し、家族の就労支援や介護の負担を軽減するための支援を行いました。

#### 日常生活用具給付等事業

重度障害者等に対し、日常生活の便宜を図るため特殊寝台や紙おむつなど日常生活用具を給付、貸与しました。

#### 相談支援事業

障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行いました。

#### 自動車運転免許取得費・改造費助成事業

障害者の自動車運転免許の取得費用、自動車を改造する費用を助成しました。

#### 移動支援事業

屋外での移動が困難な障害者が外出する際の支援を行いました。



とっておきの音楽祭の様子

#### いのちを守る総合対策事業

1億181万円

(担当：社会福祉課社会福祉係・健康推進課保健指導係)





栗原市自殺防止講演会の様子

自殺防止について広く市民に啓発し、自殺防止への関心を高めるため、自殺防止キャンペーンや自殺防止講演会を実施するとともに、多重債務電話相談、栗原市のぞみローンによる資金融資などの自殺防止対策にも取り組みました。

また、小中学生等を対象とした金融教育の普及啓発事業も実施しました。

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### あったかトイレ整備事業

6, 276万円

(担当：社会福祉課社会福祉係・市民協働課市民協働男女参画係)

高齢者の利用が多い公共施設等のトイレの洋式化と温水洗浄便器の整備を進めています。

高齢者等が安心して快適な社会活動を行うことができ、衛生面での向上が図られています。

公共施設： 74施設、216か所  
地区所有集会施設： 33施設、51か所



整備した温水洗浄便座

#### 高齢者生きがい健康づくり等事業

6, 751万円

戦略6

(担当：社会福祉課社会福祉係)

在宅の高齢者が、生きがいを持ち、いつまでも健康で生活できるように各種福祉サービスを提供し、高齢者の支援を行いました。

生きがい活動支援通所事業、外出支援サービス（タクシー利用助成）、食の自立支援（宅配給食サービス）、緊急通報体制等整備事業など10事業を実施しました。





生きがい活動支援通所事業の様子



## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 栗原ブランドの確立・支援事業

620万円

##### 戦略2

(担当：産業戦略課商工振興係・6次産業推進室6次産業推進係)

“栗原市”の認知度向上、特産品の競争力強化、地域ブランドの確立を図るため、市内の地域資源を対象とする栗原ブランドを構築するとともに、インターネット等を活用した「独自の直売ルートの開拓」や、各分野の事業者が連携した「新たな商品開発」を支援し、栗原の魅力と併せて商品を全国へ発信しました。



栗原ブランド商品や特産品のPRが掲載された「くりはらいっぱい新聞」

#### くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

2,120万円

##### 戦略3

(担当：畜産園芸課畜産振興係)

和牛資源の確保と産地づくりを支援するため、市内で生産された優秀な繁殖素牛や肥育素牛をみやぎ総合家畜市場から導入した場合に補助金を交付しました。(344頭)

また、産肉能力の高い茂洋産子<sup>しげひろ</sup>、好平茂産子<sup>よしひらしげ</sup>の場合は、補助金額を増額し、市内確保を強化しました。(207頭)

#### 森林整備・保全事業

8,466万円

【H27年度への繰越額 885万円】

(担当：農林振興課林業振興係)

林道の開設・整備や、民有林の植林・間伐などの森林整備に対する助成を行いました。

また、森林資源の有効活用と二酸化炭素削減の啓発等を行いました。



間伐作業の様子



#### 園芸用ハウス整備支援事業

##### 戦略3

245万円

(担当：畜産園芸課園芸振興係)

施設園芸農業の振興を推進するため、園芸用ハウスの新設や、利用されていない中古ハウスの再生に対して支援しました。



再生されたパイプハウス

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### ほ場整備事業 4,540万円

(担当：農村整備課計画調整係)

築館沖富地区や瀬峰上富地区など市内13地区で、ほ場整備を行いました。



道路・用排水路・大区画のほ場が整備された沖富地区

#### 6次産業推進事業 635万円

##### 戦略1

(担当：6次産業推進室6次産業推進係)

6次産業化の推進に向け、市内42会場で市民を対象とした説明会や研修会等を開催しました。また、6次産業化を実施するための試作品開発費や施設・機械等整備費の1/2を助成する支援を行いました。



「企画力・事業計画養成講座、市場・販売戦略講座」の様子

### (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

#### 企業立地投資奨励金 1億5,822万円

##### 戦略2

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模と市内在住の新規常時雇用者数に応じて投資額の10～20%を助成しました。(3社)

#### 企業立地促進奨励金 289万円

##### 戦略2

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模に応じて固定資産税相当額の2/3～全額を助成しました。(4社)

#### 雇用促進奨励金 340万円

##### 戦略2

市内に住所を有する者を3人以上新たに常時雇用した市内企業に対し、その雇用者数に応じて助成しました。(6社)

(担当：産業戦略課企業戦略係)

#### 雇用拡大奨励金 1,280万円

##### 戦略2

(担当：産業戦略課商工振興係)

若者定住と市内企業等への人材を確保するため、新規学卒者等(高校・大学等卒業後3年以内で市内に住所を有する者)を雇用した市内企業に対し、1人あたり20万円を助成しました。(42社)



就職希望の高校生と市内企業の出合いの場「くりはらジョブ・フェア2014-秋」の様子

#### 中小企業振興資金

##### 戦略2

(担当：産業戦略課商工振興係)

中小企業者の経営の合理化と健全な発展と安定を図るため、融資のあっせんを行いました。

また、保証料の全額と、利子負担の大きい1年目・2年目の利子額の1/2を助成しました。

3億4,393万円

##### 【制度概要】

##### 融資制度

- ・融資限度額 : 2,000万円
- ・償還年限 : 設備資金10年、運転資金7年

##### 保証料補給事業



- ・融資に係る保証料の全額を補給

##### 利子補給補助

- ・融資に係る利子額の1/2を補助(2年間)

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 新産業創出支援事業

500万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

新たな産業と雇用の創出に向けて、市内の企業が大学や研究機関などと連携した新製品の研究・開発に対して助成しました。

東北紙工(株)で開発中の製品がずれにくいパッケージ



#### 大学連携事業

510万円

##### 戦略3

(担当：企画課企画係)

先端技術の活用と地域のつながりを高めることで、温暖化による環境の変化に対応できる活力ある地域づくりを目指し、将来的な気候変動の影響と適応策を検討する慶應義塾大学の「グリーン社会ICTライフインフラ」研究プロジェクトに共同で取り組みました。

##### 【研究内容】

- 先端の情報通信技術によりエネルギー消費情報を測定し、効率的に利用することで電力需要のピークをカットする研究
- 地域のつながりを強くし市民同士で健康度を高め、疾病予防を図る研究
- 気候変動が自治体へ及ぼす影響やその対応策を検討する研究



集会施設を拠点とした健康サロンの様子

### (3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します

#### オーロラ大使派遣事業

306万円

##### 戦略1

(担当：市民協働課地域振興係)

市内在住の高校生5名をスウェーデンに派遣し、ホームステイ体験や現地高校生との交流を行いました。異文化を理解し、互いの生活環境の違いを認めながら共生できる青少年の育成、更には国際的視野を持つ、地域の発展に寄与できる人材を育成しました。



現地学生との交流



観光案内看板

#### 観光案内看板整備事業

97万円

##### 戦略1

【H27年度への繰越額 3,644万円】

(担当：田園観光課観光企画係)

観光客の利便性の向上と誘客を図るため、既存の看板とデザインを統一し、景観に配慮した観光案内看板を設置しました。

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### くりはらドリームアンバサダー事業 135万円

**戦略1** (担当：市政情報課広報広聴係)

自然豊かな環境、歴史、文化等に恵まれた栗原市の魅力や情報を全国に広め、知名度を高めるとともに、市のさらなる発展に資する提言等をいただくため、栗原ドリームアンバサダーを委嘱しました。

AKB48 岩田華怜さん外12名にアンバサダーを委嘱



(C)AKS

#### 台湾との国際交流事業

142万円

**戦略1** (担当：市民協働課地域振興係・危機対策課防災係・田園観光課観光企画係)

平成20年岩手・宮城内陸地震、1999年台湾中部大地震という大規模な震災の経験を教訓に相互交流を推進するため、台湾花蓮県の防災担当者を招いて防災研修を実施し、相互の防災対策技術の向上を図りました。

また、崩落地形を新たな観光資源として活用する栗駒山麓ジオパーク構想を進めるにあたり、すでに被災地を観光拠点として活用している花蓮県との交流により、将来的な国際観光交流の推進が図られました。

#### 定住促進事業

1,347万円

**戦略3**

(担当：企画課成長戦略室定住促進係)

##### 住まいる栗原ホームサーチ事業（空き家バンク制度）・空き家リフォーム助成事業

空き家の賃貸、売買を希望する所有者からの申込みを受け、市が空き家の登録情報をホームページで公開して、市内への居住を考えている方に情報を提供しました。(空き家登録：6件、利用登録：22件、マッチング：4件)

また、ホームサーチ事業を利用して空き家を購入または3年以上賃借し、市外から転入する方に対して、入居する空き家のリフォーム工事費の1/2(上限40万円)を助成しました。(1件)

##### 若者定住促進助成事業

市内に住宅を新築または購入し、市外から転入した40歳以下の方に、金融機関等からの借入金残高の5%に相当する額(上限年20万円)を助成しました。(4件)

##### 新婚生活応援家賃助成事業

市内の民間賃貸住宅に入居する夫婦ともに40歳以下の新婚世帯で、家賃負担額が月額3万円超の方に対し、上限月額1万円を助成しました。(32件)

##### 婚活促進事業

未婚化・晩婚化への対応として、市主催による婚活イベント及び講演会を実施しました。(4回)

また、婚活イベントを自主開催する団体に対し事業費の1/2(上限30万円)を助成しました。(3件)

首都圏で開催した定住相談会の様子



## 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

### (1) 小さなコミュニティを大切にしたい地域づくりを推進します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 住民自治活動助成事業

7,575万円

「市民が創るくらしたい栗原」を目指し、各地区の自治会やコミュニティ推進協議会の創意工夫による自立的コミュニティ活動を支援するため、コミュニティ組織一括交付金を交付しました。

また、高齢者等が気兼ねなくコミュニティ活動に参加できるよう、平成25年度からの2カ年事業の最終年度として、『高齢者にやさしい備品整備事業』を実施し、集会施設のイス、テーブル等の整備に対して助成を行いました。



一括交付金を活用したコミュニティ推進協議会の活動の様子

#### 地域集会施設新築・改修事業補助金

48万円

地域活動の拠点である地区集会施設の修繕等について助成を行うことで、住民自治や地域コミュニティ活動の推進を図りました。

(担当：市民協働課市民協働男女参画係)

### (2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

#### 合併10周年記念誌発行事業

0円

【H27年度への繰越額 784万円】

(担当：市政情報課広報広聴係)

合併10周年を記念し、これまでの10年の歩みを振り返ると共に、市が目指す長期的な展望を示すため、記念誌を作成しました。

#### くりはら思い出の歌編集事業

0円

【H27年度への繰越額 1,564万円】

(担当：市政情報課広報広聴係)

町民歌や音頭、学校再編に伴い閉校した学校の校歌など、数々の思い出の歌を「形」として後世に残すため、DVDの作成を行いました。

#### 市民協働活動推進事業

673万円

(担当：市民協働課市民協働男女参画係)


市民活動の拠点である市民活動支援センターに指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上と市民活動の活性化を図りました。



センターを利用した市民活動の様子

## 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

### (3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 郵便局窓口交付サービス事業

52万円

(市民課市民係)

最寄りの総合支所から離れている地区及び出張所を廃止した地区にある、栗駒沼倉・栗駒文字・一迫金田・鶯沢秋法の4郵便局で、各種証明書等の交付サービスを実施しました。

#### 栗原市役所駐車場整備事業

2,275万円

【H27年度への繰越額 503万円】

(担当：管財課財産係)

市役所本庁舎の来庁者用駐車場が不足していることから、来庁者の利便性を向上させるため、新たに駐車場を整備するため、用地を取得しました。



栗原市役所南側駐車場

#### 総合支所建設事業

1,984万円

(担当：管財課財産係)

市民サービスの向上、維持管理費の削減を図るため、老朽化している若柳総合支所、一迫総合支所の建設に向けた設計を行いました。



若柳総合支所の完成イメージ図

## 6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

### (1) 社会生活基盤の早期復旧を図り、市民生活の再建を支援します

#### ブロック塀等除却・生垣等設置助成事業

戦略3

22万円

(担当：建築住宅課建築係)

災害時の安全と避難路の確保を図るため、道路に面したブロック塀等の除却工事や塀に代わる生垣の設置に対する助成を行いました。

(助成件数：3件)



ブロック塀除却後

## 6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

### (2) 産業基盤の復旧を進め、震災をバネにした

#### 新たな産業の創出などによる地域経済の活性化を図ります

■=新規事業、■=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### ■ 栗原市地域活性化PR事業

戦略1 4,677万円

(担当：市民協働課市民協働男女参画係、  
市政情報課広報広聴係)

#### ■ 新 ご当地ナンバープレート作成事業

174万円

(担当：税務課市民税係)

市のマスコットキャラクターである「ねじりほんによ」のPRや、大型PR看板の設置、原動機付自転車用のご当地ナンバープレートの作成などによって、市の知名度向上に向けた情報発信を行いました。



市のマスコットキャラクター  
「ねじりほんによ」

#### 栗原産農林水産物PR事業

戦略1 88万円

(担当：農林振興課農政係)

農家等が安心して生産に取り組める体制を構築するため、栗原産農林水産物の安全・安心を消費者に発信し、風評被害の払拭と消費拡大につなげるキャンペーン等に対し支援しました。



風評被害対策キャンペーンの様子

### (3) 市民協働による災害に強いまちづくりを推進します

#### 自主防災組織備品の拡充 203万円

自主防災組織が非常時または緊急時において、迅速に行動できるよう、備品や備蓄品等を保管する施設の整備に対して2/3(上限20万円)を助成しました。

#### 自主防災組織活動支援事業 309万円

自主防災組織が行う防災訓練や研修会、講習会等に対して、2/3(上限3万円)を助成しました。  
(担当：危機対策課防災係)





防災倉庫 築館地区宮野上町自主防災組織

## 6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

### (4) 福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散への

### 備えを進め、安全・安心な暮らしを守ります

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 放射能除染対策事業

5, 542万円

(担当：放射能対策室放射能対策係)

市民の放射能に対する不安や風評被害による地元経済への影響を少しでも解消し、今までどおり安心して住むことができる環境を取り戻すため、除染実施計画に基づく除染や空間放射線量の測定、自家消費用の農産物等の放射能測定を実施しました。

#### 原子力災害健康不安対策事業

698万円

(担当：健康推進課健康推進係)

栗駒保健センターに設置しているホールボディカウンタで、希望する全市民を対象に放射性物質内部被ばく線量測定を行い、内部被ばくに対する健康不安を払しょくすることができました。



測定の様子

#### 放射性物質吸収抑制対策事業

5, 925万円

【H27年度への繰越額 1億5,728万円】

(担当：農林振興課農政係、  
農業政策推進室農業政策推進係)

農家が安心して生産に取り組めるように、放射性物質の吸収抑制対策として、「塩化カリ」の配布を支援しました。

##### ○塩化カリ配布

水稻：11,582ha

重点対策地域：20kg/10a

一般対策地域：10kg/10a



大豆：771ha (40kg/10a)

そば：34ha (40kg/10a)

##### ○散布確認



## 7 特別会計・事業会計予算の主な事業

 新規事業、 拡充事業 (事業名の頭に標記)

**包括的支援事業 戦略6**  
**(介護保険特別会計)** 7, 194万円  
 (担当：介護福祉課認定調査係)

高齢者が住み慣れた地域で長く安心して暮らしていけるよう、市内5か所にある「地域包括支援センター」において、保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士などの専門職員がそれぞれの専門性を生かし、総合的な相談や支援を行いました。

**宮城県後期高齢者医療広域連合負担金**  
**(後期高齢者医療特別会計)**  
 8億421万円  
 (担当：健康推進課医療給付係)

75歳以上の高齢者を対象に、高齢者への安定的な医療を提供するため、関係機関で設立した宮城県後期高齢者医療広域連合の経費を負担しました。

**簡易水道再編推進事業** 3億1,681万円  
**(簡易水道事業特別会計)**  
 (担当：水道課施設係)

一迫・大川口・鶯沢簡易水道を統合し、災害に強い水道施設を構築するとともに、維持管理コストを縮減するための工事を行いました。

**水道施設整備事業** 2億1,757万円  
**(水道事業会計、簡易水道事業特別会計)**  
**【H27年度への繰越額 4,900万円】**  
 (担当：水道課施設係)

水道水の安定供給や災害時の備えを目的として、古くなった水道本管やその他の水道施設を交換・修理する工事を行いました。

**水道施設改修事業 (水道事業会計)**  
 5億5,798万円  
 (担当：水道課施設係)

近年発生した河川水の水質悪化に伴う水道水の異臭対策として、築館地区の新田浄水場に生物活性炭処理による高度浄水処理施設を設置しました。



新田浄水場に設置した高度浄水処理施設



**石綿セメント管更新事業 (水道事業会計、簡易水道事業特別会計)** 5,422万円  
 (担当：水道課施設係)

安全な水道水を安定して供給するため、石綿セメント管を、丈夫な材質の新しい管へ交換する工事を行いました。

**単独浄化槽切替助成事業** 390万円  
**(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)**  
戦略3 (担当：下水道課総務管理係)

単独浄化槽(し尿浄化槽)を廃止し、新たに公共下水道等に接続された世帯に10万円を助成しました。また、65歳以上の高齢者のみの世帯、6人以上の世帯、18歳未満の子どもが3人以上の世帯に対しては、さらに10万円を加算し、20万円を助成しました。(25件)

## 7 特別会計・事業会計予算の主な事業

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 合併処理浄化槽事業(市設置型・個人設置型) (合併処理浄化槽事業特別会計)

**戦略3** 1億8,976万円

(担当: 下水道課 施設整備係、総務管理係)

公共下水道事業・農業集落排水事業が計画されていない区域を対象に、申請に基づく浄化槽の設置を行いました。(市設置型: 設置基数141基)

また、公共下水道事業の計画区域内で、下水道が当分の間整備されない区域について、個人が設置する浄化槽に対して設置費を助成しました。(個人設置型: 10件)



合併処理浄化槽設置工事の様子

### 公共下水道未普及解消事業 (下水道事業特別会計)

**戦略3**

2億6,360万円

【H27年度への繰越額2億2,905万円】

(担当: 下水道課施設整備係)

湖沼や水路など自然環境を守り、生活の快適性の向上を目的に、汚水を処理する管路や施設等を整備しました。

〈事業内容〉

下水道管渠布設工事 L=2,321m

舗装本復旧工事 A=4,928㎡

公共ます設置工事 89箇所

### 医療機器整備事業(病院事業会計)

2億8,743万円

医療の充実とサービス向上を図るため、市立3病院の医療機器の購入を行いました。



更新後の注射薬払出装

### 医師住宅整備事業(病院事業会計)

**戦略7** 3,109万円

医師招へいのため、老朽化した医師住宅の建て替えを行い、医師が働きやすい環境を整備しました。



完成した栗駒病院  
医師住宅1棟

(担当: 医療管理課経営管理係)

### 医学生修学一時金貸付事業 看護学生修学資金貸付事業

**戦略7** (病院事業会計) 870万円

市立病院と診療所への医師招へいを図るため、将来、市立病院、診療所に勤務しようとする医学生に対し、修学一時金貸し付けの募集を行いました。なお、平成26年度は応募がありませんでした。

※貸付者数 平成18年度～平成26年度: 16人

市立病院と診療所の看護師確保を図るため、将来、市立病院、診療所に勤務しようとする看護学生に対し、修学資金を貸し付けました。平成26年度は新規2人に貸し付けました。

※貸付者数 平成22年度～平成26年度: 17人

(担当: 医療管理課総務係)

## 8 平成25年度からの主な繰越事業

平成25年度で行う事業が年度内に完了することができないなどの理由により、平成26年度に予算を繰越して事業を行いました。

### 道路整備事業 1億5,189万円 (担当：建設課建設係)

市民の生活を支える基礎となる市道（橋梁）を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。



市道川北花泉線（若柳）

《築館》 栗原中央西線  
 《若柳》 新田線、川北花泉線  
 《栗駒》 栗駒駅上町裏線  
 《鶯沢》 辻前遠堀線  
 《志波姫》 御蔵線  
 《市内一円》 市道橋長寿命化対策

### 公営住宅建設事業 1億1,382万円 (担当：建築住宅課建築係)

耐用年限を超え老朽化した市営住宅を計画的に建替え、総合的な住環境整備を実施しました。

建設 《栗駒》市営八日町住宅  
 解体 《栗駒》市営上町裏住宅



市営八日町住宅（市営上町裏住宅建替）

### 消防救急無線デジタル化整備事業 9億1,962万円 (担当：消防本部警防課指令係)

電波法関係審査基準の改正により、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式に移行しました。



栗原指揮隊による無線運用

### 金成小中一貫校建設事業 2億8,386万円 (担当：学校教育課教育環境推進係)

金成小中一貫校の校庭敷地造成やプレハブ倉庫等の備品を購入したことにより、教育環境の整備が図られました。



金成小中一貫校の校庭

### 農業用施設災害復旧事業

### 1億8,312万円 (担当：農村整備課農地整備係)

平成25年7月の大雨で被災した農業用施設190箇所を復旧しました。

【内訳】 水路：128箇所  
 農道：44箇所  
 ため池：13箇所  
 機場等：5箇所



堤体が崩れた瀬峰葉沢西ため池



復旧後の瀬峰葉沢西ため池

# 栗原市民憲章

このまちに生き このまちを愛し このまちを誇りとする私たちは

輝かしい未来を信じ 知恵と力を集め 夢と活力のあるまちをつくりまします

まなぐ

眼 光を見つめ

足 大地を踏んまえ

手 明日<sup>あした</sup>をぎっちり押さえ

腹ん中 熱<sup>あ</sup>つつぐ熱<sup>あ</sup>つつぐ

ひて

額<sup>ひて</sup>こびに広がる宇宙

あまか

天駟<sup>あまか</sup>ける駒にまたがり

われらいま風を切って走る

平成26年度

「栗原市のお金の使い道」(栗原市決算概要)

発行 宮城県栗原市 編集 栗原市総務部財政課 財政係  
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号  
TEL 0228-22-1115  
FAX 0228-22-0312  
E-mail [zaisei@kuriharacity.jp](mailto:zaisei@kuriharacity.jp)



この決算概要に関してお気づきの点がありましたら、気軽に財政課財政係までお寄せください。